



公開制作 -写真から版画へ-



フォトエッチング※1と、フォトポリマーグラヴィール※2で作品を制作する銅版画家・藤田修氏に自身の作品や制作方法について、一部実演を交えて解説して頂きます。写真のようでありながら、版画ならではの物質感のある魅力的な作品とその秘密をご覧ください。

※1 フォトエッチング・・・感光性乳剤を塗った銅版による写真製版 ※2 フォトポリマーグラヴィール・・・感光性樹脂版による写真製版

日時 2022年11月26日(土) 13:30~15:00

※予定。途中休憩含む

会場 町田市立国際版画美術館・講堂

解説・実演 藤田 修(銅版画家)

参加無料・入退室自由

事前申込不要(直接会場へお越しください)。定員60名(着席)。

※状況により内容を変更する場合があります ※録音・録画等をご遠慮ください

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、以下の事項にご理解とご協力をお願いいたします。

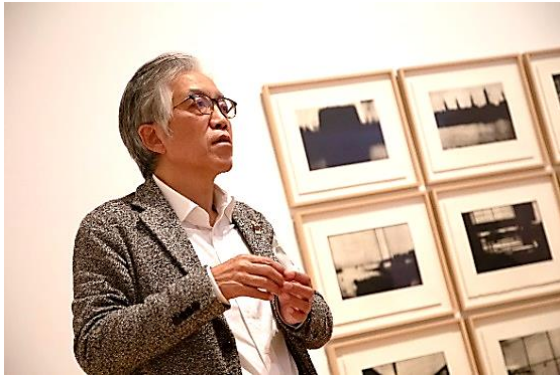
◀次の事項に該当する場合はご来館をお控えください▶

◆平熱と比べて高い熱がある。◆咳、倦怠感等の風邪諸症状・体調に不安がある。◆PCR検査で陽性の方や感染の疑いのある方と濃厚接触がある。

◀ご来館の際は、以下の事項にご協力をお願い申し上げます▶

○入館時の検温 ○マスクの着用 ○会場内でのソーシャルディスタンス確保 ○こまめな手指の消毒や手洗い ○大声での会話はお控えください。

問い合わせ 042-726-2889(町田市立国際版画美術館 普及係)



ふじた おさむ
藤田 修 (銅版画家)

1953 神奈川県生まれ

1979 多摩美術大学絵画科油画専攻卒業



《おもな作家活動》

- 1990 第18回日本国際美術展 プリチストン美術館賞受賞
- 1991 第27回神奈川県美術展 特選受賞
- 1992 第21回現代日本美術展 国立国際美術館賞受賞
- 1993 第22回現代日本美術展 和歌山県立近代美術館賞受賞
- 1994 第30回記念神奈川県美術展 神奈川県立近代美術館賞受賞
- 1995 第24回現代日本美術展 横浜美術館賞受賞
- 2004 「ブルガリア現代版画と日本」(山梨県立美術館)
- 2004 「イメージをめぐる冒険 —AND?それともVS?—」(横浜美術館)
- 2006 「Black & White 黒の中の黒」(東京オペラシティアートギャラリー)
- 2010 「紙の上の競宴」(東京オペラシティアートギャラリー)
- 2013 「街の記憶 写真と現代美術でたどるヨコスカ」(横須賀美術館)
- 2016 「版画と彫刻」(府中市美術館)
- 2019 「見る 学ぶ 知る 版画ワンダーランド」(横須賀美術館)
- 2020 「もうひとつの日本美術史」(福島県立美術館、和歌山県立近代美術館)
- 2021 「ライオンガンダーが選ぶ収蔵品展」(東京オペラシティアートギャラリー)

他、個展・グループ展多数

◆◆◆ 「版画×写真—1839-1900」展 ◆◆◆

会期：10月8日(土)～12月11日(日)

19世紀初めに登場して急速に発展していった写真と、その登場によって大きな影響を受けた版画。両者の深い関係を、版画専門の美術館ならではの視点で見直す特別展です。

みどころ1 写真の発明者ダゲールのリトグラフや、写真の技法を用いた版画／版画の技法を用いた写真など、版画と写真の境界がゆるやかだった時代のバラエティに富んだ作品を展示します。

みどころ2 タルボット、ル・グレイら黎明期を代表する写真家の名品と併せて、当時のカメラ、薬品、ポーシング用の小道具などの立体資料も展示。写真の成り立ちをわかりやすく解説します。

◆◆◆ 同時開催 ◆◆◆

常設展示室 「内海柳子とデモクラートの作家たち」 9月28日(水)～12月18日(日)



町田市立国際版画美術館
東京都町田市原町田4-28-1
電話：042-726-2889
<http://hanga-museum.jp>

